



東 公民館inkan

高齢者大学 館外研修

鎖国の時代に国際交流の文化が開いた島 ～下蒲刈島しも かま がり じま～

11月5日（水）、バスに揺られしまなみ海道の美しい車窓を眺めながら向かった今回の研修先は、広島県呉市下蒲刈島。この島は古くから瀬戸内海の海上交通の要衝として栄えてきた町で、江戸時代には善隣友好の使節団である朝鮮通信使が度々立ち寄ったという歴史と伝統を持つ由緒ある町です。

朝鮮通信使を歓迎した資料が再現された松濤園の見学や、由緒ある茶室での一服、美術館で芸術に触れるなど下蒲刈島を満喫しました。昼食は上蒲刈島に移動し瀬戸内の海の幸に舌鼓をうちました。

好天にも恵まれ、実り多き秋の一日となりました。



西 公民館inkan

高齢者教室 館外研修

歴史と文化に触れる旅 ～備中吹屋ふるさと村～

11月11日（火）、伊予インターから高速道を利用し、瀬戸大橋からの美しい景観を楽しみながら岡山県高梁市吹屋方面へ向かいました。

今年是一段と紅葉が美しいと地元の方が言われるとおり、古い街並みは赤と黄色で染まっていて、石州瓦とベンガラ格子が色鮮やかに残る家並みは、まるで過去にタイムスリップした感じでした。江戸時代から続く色あせないドラマを研修の成果として、落日とともに帰路に着きました。



今回の研修も、参加された皆さんの笑顔と笑い声のおかげでとても有意義な一日となりました。今後も多様な内容を用意しています。松前校区の高齢者の皆さん、ぜひご参加ください。

北 公民館inkan

恒例！ 寿大学『交流しめ縄づくり』

12月6日（土）、寿大学恒例の『交流しめ縄づくり』を小中学生、保護者、あいの集い、寿大学生の皆さんで行いました。藁わらの手配からしめ縄づくりの指導まで、寿大学生の皆さんにお世話になりました。また、『あいの集い』の皆さんには、“ぜんざい”をふるまっていただきました。

毎年、最初の1時間くらいは藁から縄を編むのに手間取りますが、今年は早く完成して、大きな袋一杯にたくさんの『しめ縄飾り』を入れている子どもが多かったです。

ぜんざいもとても美味しくて、お椀一杯にあふれる愛情を一緒にいただきました。行く年を振り返り、来る年に希望を胸いっぱい膨らませ、お腹もいっぱい膨らませた、楽しい一日を過ごしました。

